

等級及び職制上の段階ごとの職員数（令和7年4月1日現在）

行政職給料表

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳		職制上の段階
		(人)	(%)	職名	(人)	
1級	主事補又は技師補の職務	44	5.8%	主事補 技師補 社会福祉士	39 1 4	主事補級
2級	主事又は技師の職務	61	11.2%	主事 技師 社会福祉士 書記	54 4 2 1	主事級
3級	主任の職務	227	39.4%	主任 書記	226 1	主任級
4級	主査の職務	100	17.9%	主査	100	主査級
5級	副課長又は副主幹の職務	72	12.3%	副課長 副主幹 副所長、副園長等	31 16 25	副課長級
6級	課長又は主幹の職務	54	8.7%	課長 主幹 施設機関の長等	39 6 9	課長級
7級	次長又は副参事の職務	13	2.4%	次長 副参事 局長等	12 0 1	次長級
8級	部長、参事又は技監の職務	13	2.3%	部長 参事 議会事務局長等	11 0 2	部長級
合計		584	100.0%			

医療職給料表(1)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	医師の職務	3	15.0%	医師	3
2級	困難な業務を行う医師の職務	1	0.0%	医師	1
3級	医長又は室長の職務	4	30.0%	医長	4
4級	院長補佐、部長、センター長、副部長、副センター長又は科部長の職務	8	35.0%	院長補佐 部長 副部長 科部長	1 0 1 6
5級	病院長、副院長、医監又は困難な業務を行う部長の職務	4	20.0%	院長 副院長	1 3
合計		20	100.0%		

医療職給料表(2)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	薬剤師、診療放射線技師、栄養士、臨床検査技師、臨床工学技士、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、視能訓練士又は歯科衛生士の職務	24	35.6%	薬剤師 診療放射線技師 栄養士 臨床検査技師 臨床工学技士 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士 歯科衛生士	4 3 2 2 2 6 2 1 2
2級	主任の職務	18	32.2%	主任	18
3級	主査の職務	9	15.2%	主査	9
4級	副課長、副科長、副主幹又は副センター長の職務	5	6.8%	副課長 副科長 副主幹	0 4 1
5級	課長、科長、主幹又はセンター長の職務	4	8.5%	科長 センター長	3 1
6級	部長、科部長又は副部長の職務	2	1.7%	副部長	2
合計		62	100.0%		

医療職給料表(3)

等級	等級別基準職務表に規定する基準となる職務	合計		内訳	
		(人)	(%)	職名	(人)
1級	准看護師の職務	4	3.0%	准看護師	4
2級	保健師、助産師、看護師又は主任（准看護師）の職務	69	48.5%	保健師 看護師	11 58
3級	主任の職務	28	23.5%	主任	28
4級	主査の職務	21	15.9%	主査	21
5級	副課（科）長、副室長又は副主幹の職務	6	4.5%	副課（科）長 副室長 副主幹	6 0 0
6級	課（科）長、主幹又は室長の職務	5	2.3%	科長 室長	3 2
7級	部長、副部長又は副参事の職務	3	2.3%	院長補佐 センター長 部長 副部長	1 1 0 1
合計		136	100.0%		